

徳島県内経済情勢報告

令和 7 年 4 月



財 務 省
徳 島 財 務 事 務 所

目次

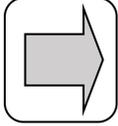
総括判断	1
個人消費	2
生産活動	5
雇用情勢	6
公共事業	7
住宅建設	7
設備投資	8
企業倒産	8
消費者物価	8
県内地域経済に関する生の声	9

【利用上の注意等】

※資料の計数等については、一部速報値のものも含まれます。

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

徳島県内経済情勢報告

	令和7年1月判断	令和7年4月判断	総括判断の要点	1月判断との比較
総括判断	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	<p>個人消費は、観光が回復しているほか、百貨店・スーパーやコンビニエンスストアで堅調となっていることなどから、全体としては緩やかに持ち直している。</p> <p>生産活動は、はん用・生産用・業務用機械が緩やかに持ち直しているものの、化学が拡大に向けたテンポが緩やかになっていることから、全体としては持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。</p> <p>雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。</p>	

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな持ち直しが続くことが期待される。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

項目	令和7年1月判断	令和7年4月判断	1月判断との比較
個人消費	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している 【2期連続判断据え置き】	
生産活動	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている 【前回から判断据え置き】	
雇用情勢	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある 【4期連続判断据え置き】	
公共事業	前年度並みとなっている	前年度を上回っている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
設備投資	6年度は前年度を下回る見込み	6年度は前年度を下回る見込み	

※ 7年4月判断は、前回7年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

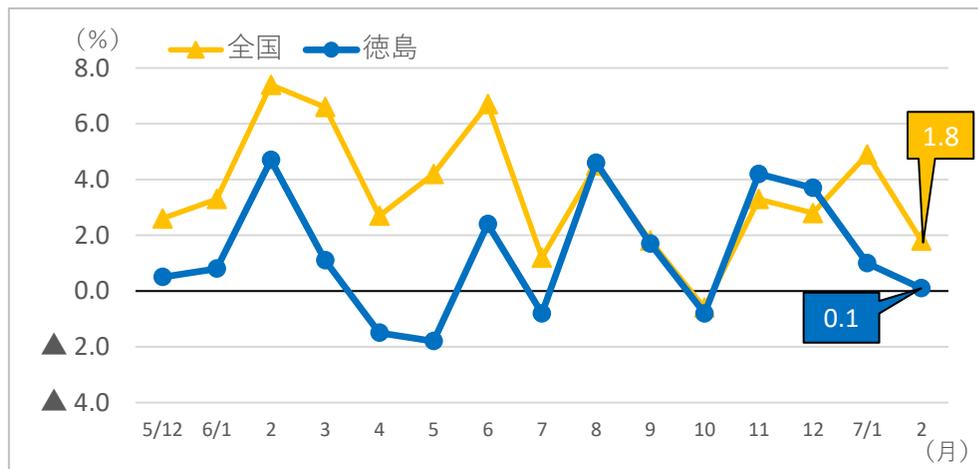
個人消費

個人消費

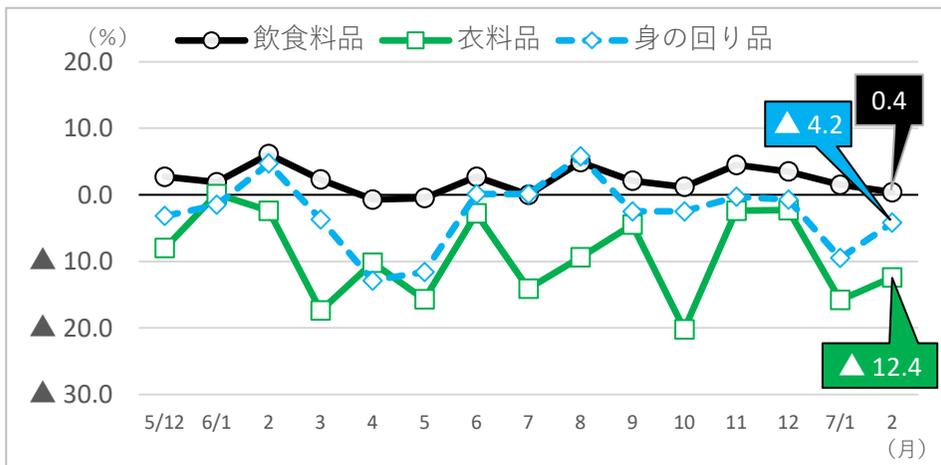
緩やかに持ち直している

○百貨店・スーパーは、衣料品が弱い動きとなっているものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。

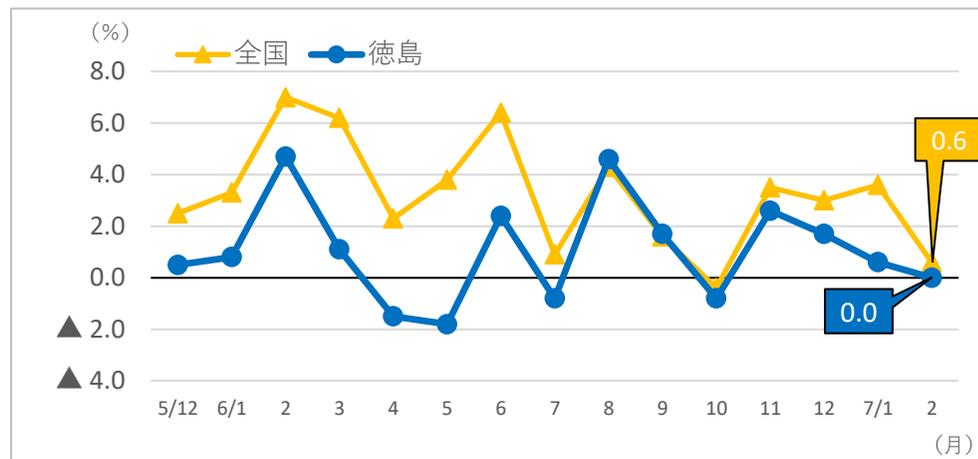
〔百貨店・スーパー販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕



〔商品別販売状況（徳島県、全店ベース、前年同月比・販売額）〕



〔百貨店・スーパー販売状況（既存店ベース、前年同月比・販売額）〕

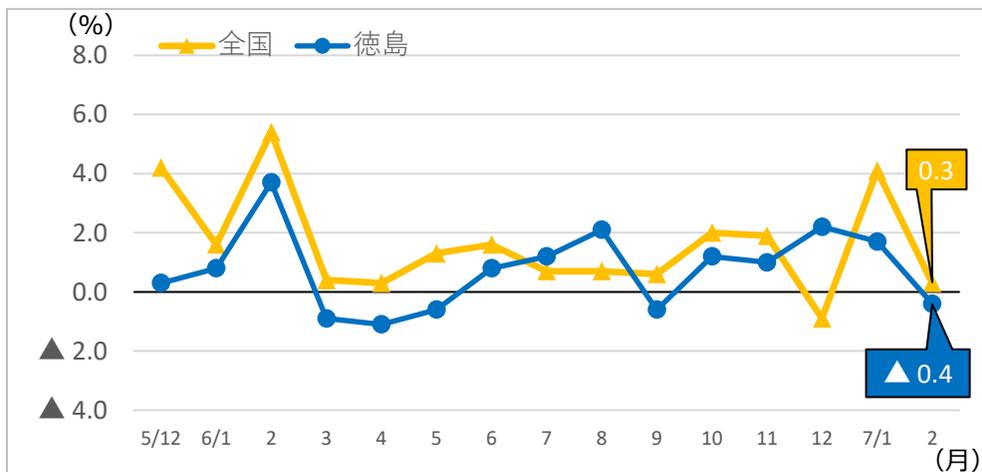


〔出所〕経済産業省、四国経済産業局

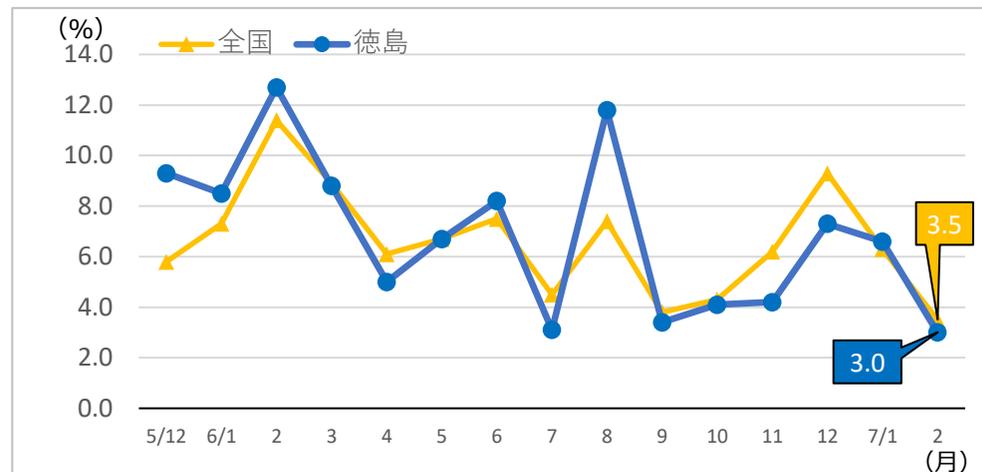
個人消費

- コンビニエンスストアは、飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- ドラッグストアは、飲食料品や季節商品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、エアコンに動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

〔コンビニエンスストア販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕



〔ドラッグストア販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕

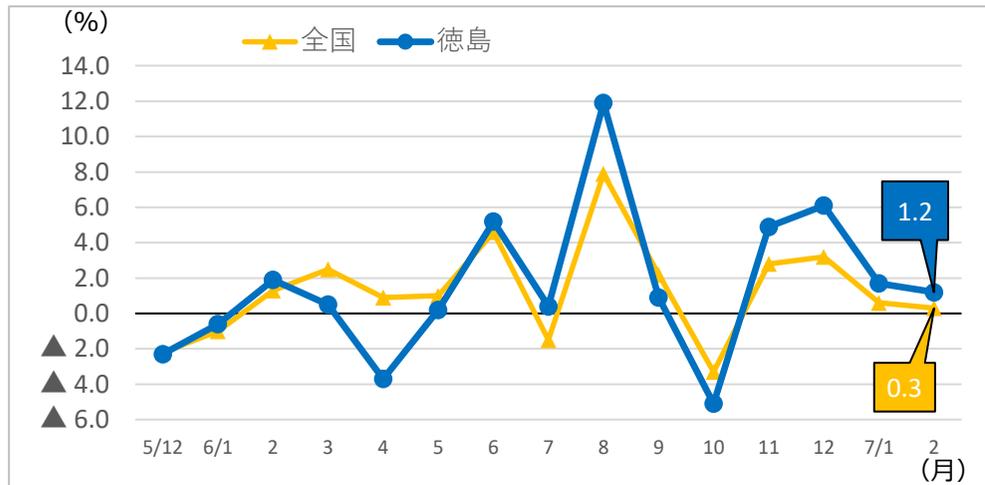


【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

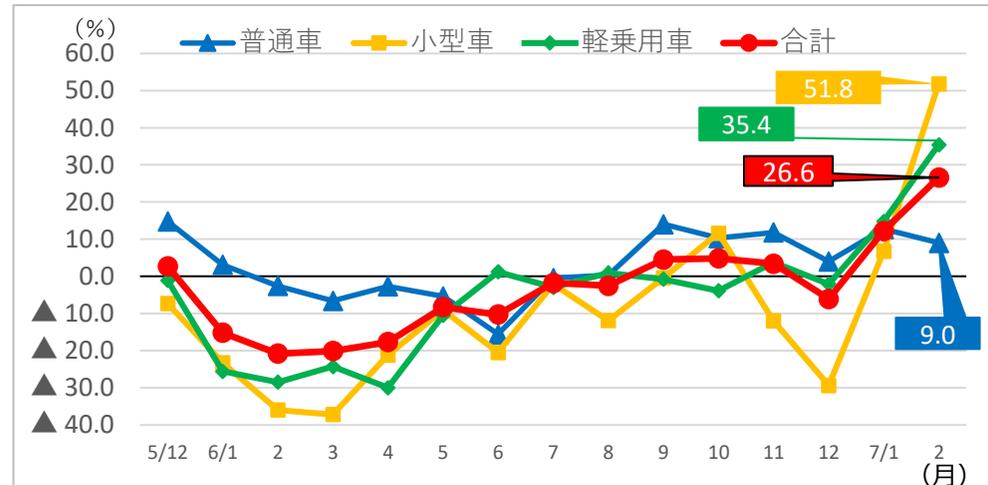
- ホームセンターは、暖房器具等の季節商品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車いずれにおいても前年を上回っている。
- 観光は、外国人観光客が増加していることから、回復している。
- 旅行は、国内旅行は緩やかに回復しつつあり、海外旅行は緩やかに持ち直しつつある。

〔ホームセンター販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔徳島県の乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会のデータから算出

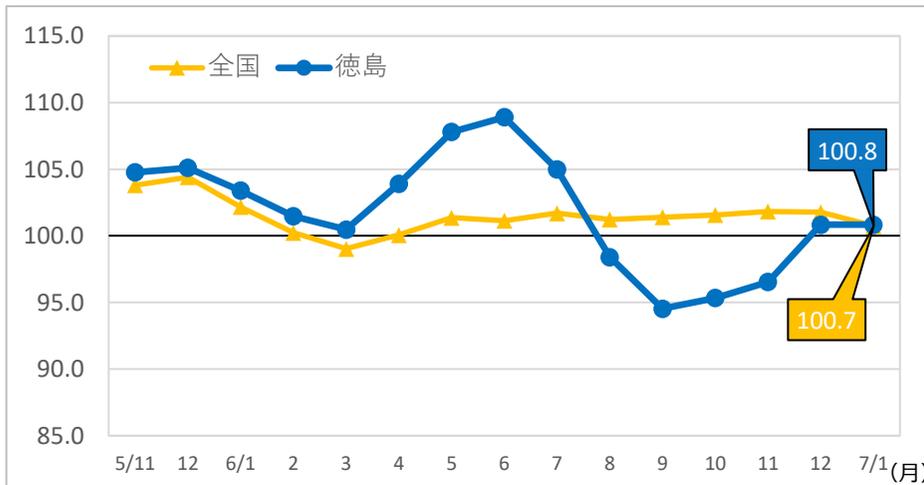
生産活動

生産活動

持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

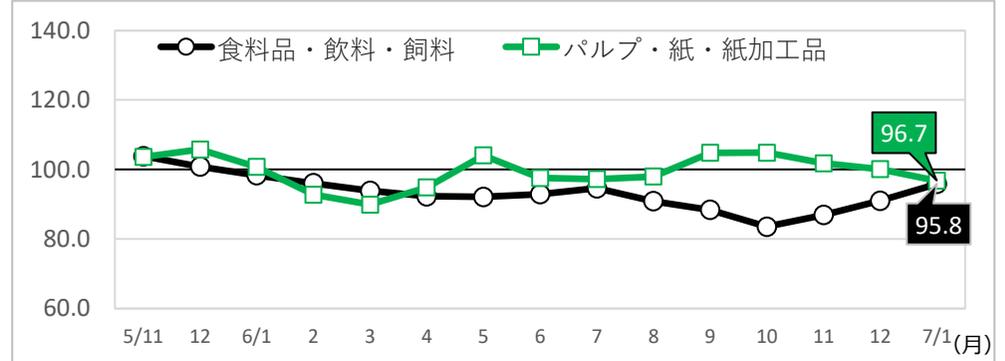
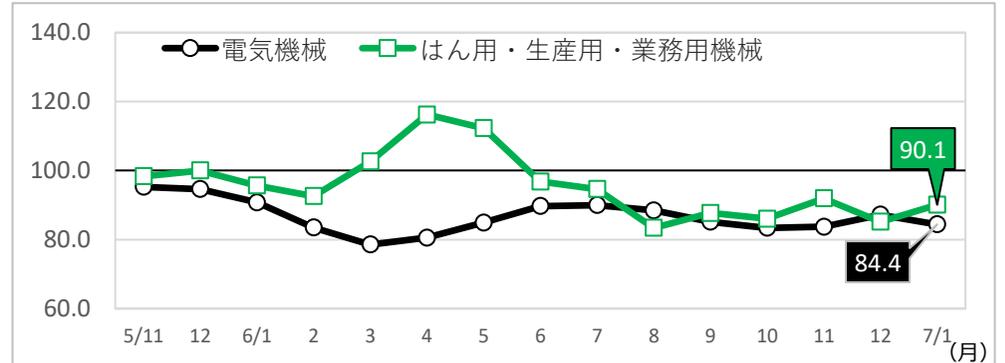
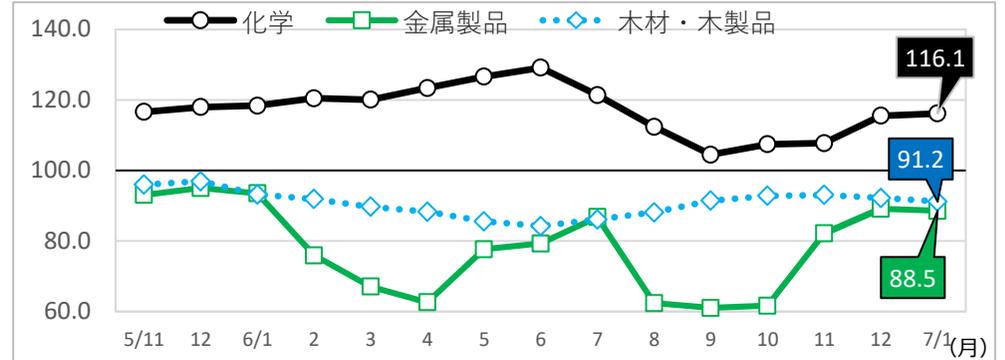
- 金属製品は、緩やかに持ち直しつつある。
- 化学は、拡大に向けたテンポが緩やかになっている。
- 電気機械は、足踏みの状況にある。
- 食料品・飲料・飼料は、緩やかに持ち直しつつある。
- パルプ・紙・紙加工品は、緩やかに持ち直しつつある。
- はん用・生産用・業務用機械は、緩やかに持ち直している。
- 木材・木製品は、弱い動きとなっている。

〔鉱工業生産指数(季節調整済指数、3か月移動平均、令和2年 = 100)〕



【出所】経済産業省、徳島県の公表データから算出

〔徳島県の鉱工業生産指数(季節調整済指数、3か月移動平均、令和2年 = 100)〕



【出所】徳島県の公表データから算出

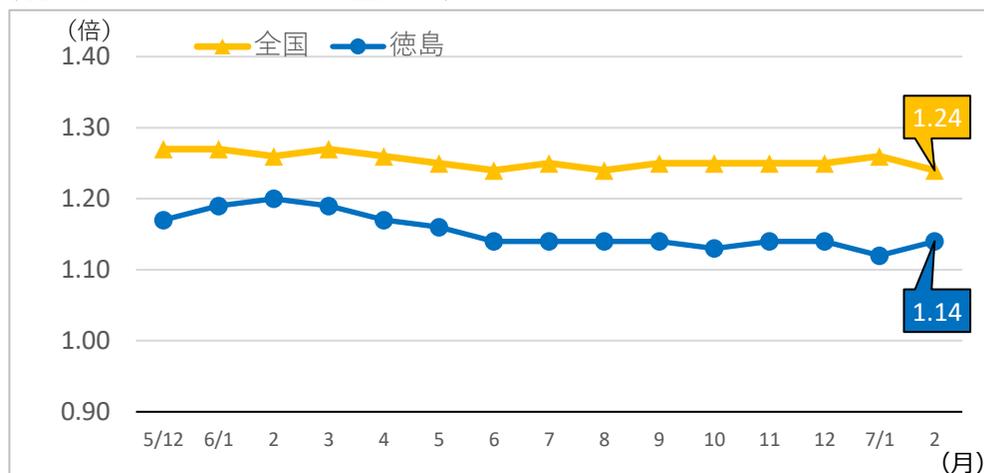
雇用情勢

雇用情勢

緩やかに持ち直しつつある

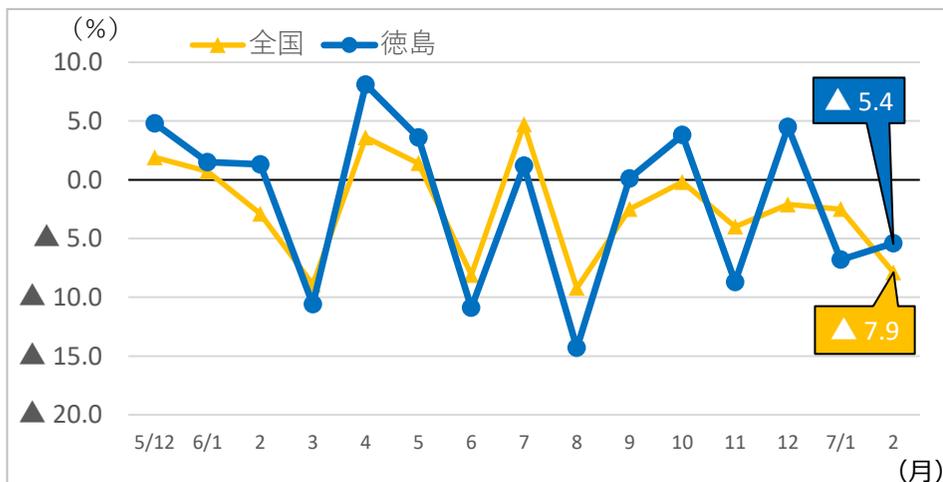
- 有効求人倍率は、概ね横ばいの状況である。
- 新規求人数は、前年を下回っている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



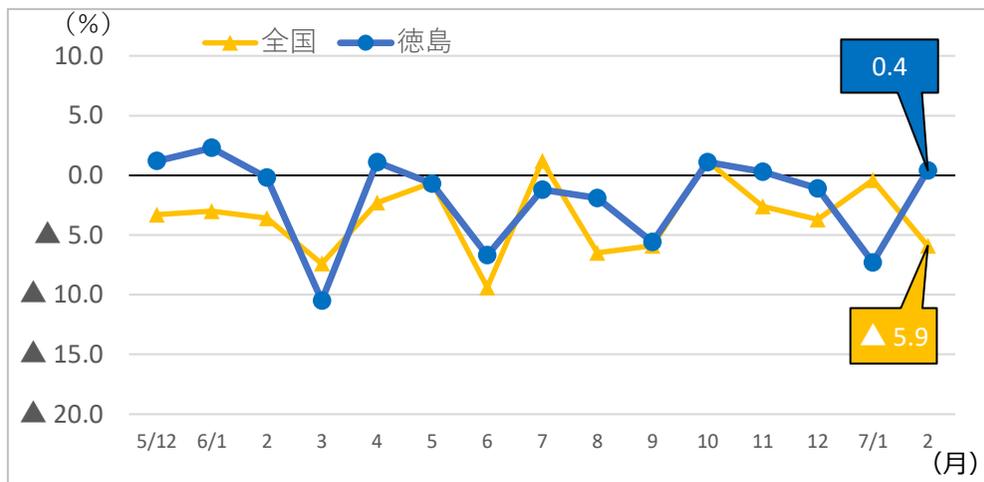
【出所】厚生労働省

〔新規求職者数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

〔新規求人数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

公共事業

公共事業 前年度を上回っている

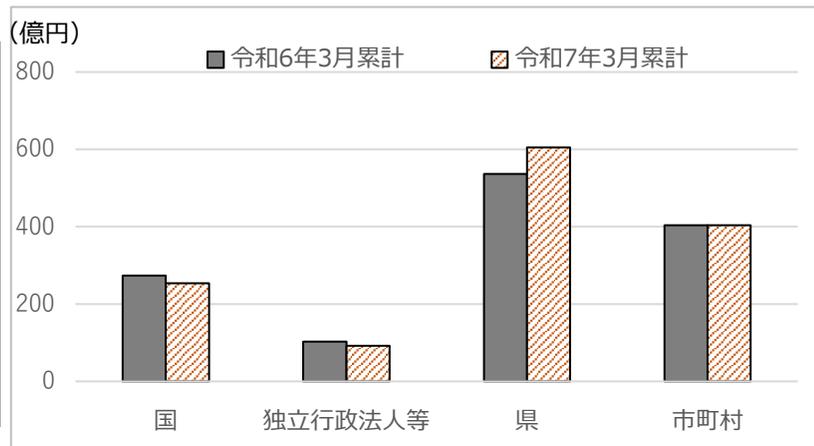
○前払金保証請負金額（累計）で見ると、国、独立行政法人等で前年度を下回っているものの、市町村で前年度並み、県で前年度を上回っていることから、全体としては前年度を上回っている。

〔公共工事前払金保証
請負金額（累計）〕

徳島 請負金額 (3月累計)	1,380億円
前年度比	3.9%
全国 請負金額 (3月累計)	152,054億円
前年度比	3.2%

*単位未満四捨五入

〔発注者別請負金額（徳島県、累計）〕



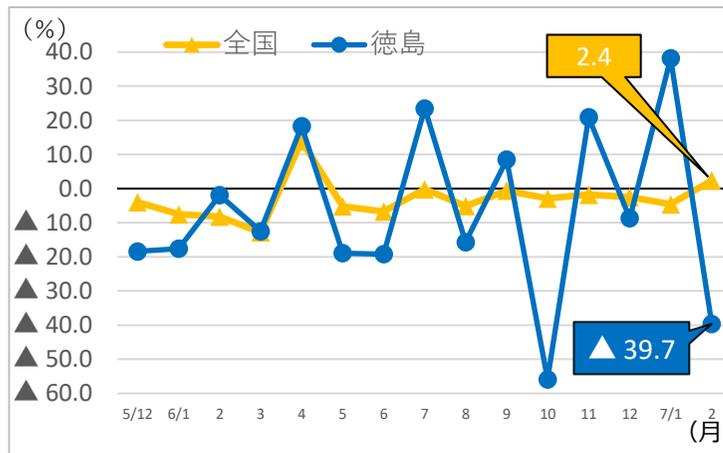
【出所】西日本建設業保証株式会社等

住宅建設

住宅建設 前年を下回っている

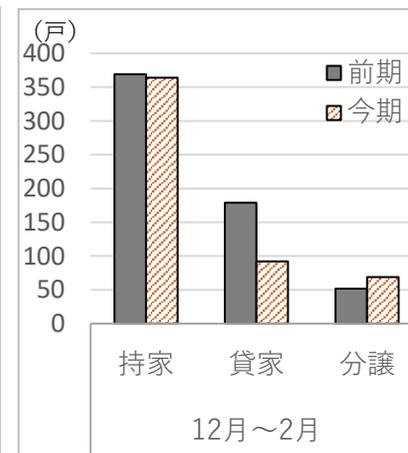
○新設住宅着工戸数で見ると、分譲住宅で前年を上回っているものの、持家、貸家で前年を下回っていることから、全体としては前年を下回っている。

〔新設住宅着工戸数（前年同月比）〕



【出所】国土交通省

〔利用関係別着工戸数（徳島県）〕



【出所】国土交通省の公表データから算出

設備投資・企業倒産・消費者物価

設備投資

6年度は前年度を下回る見込み

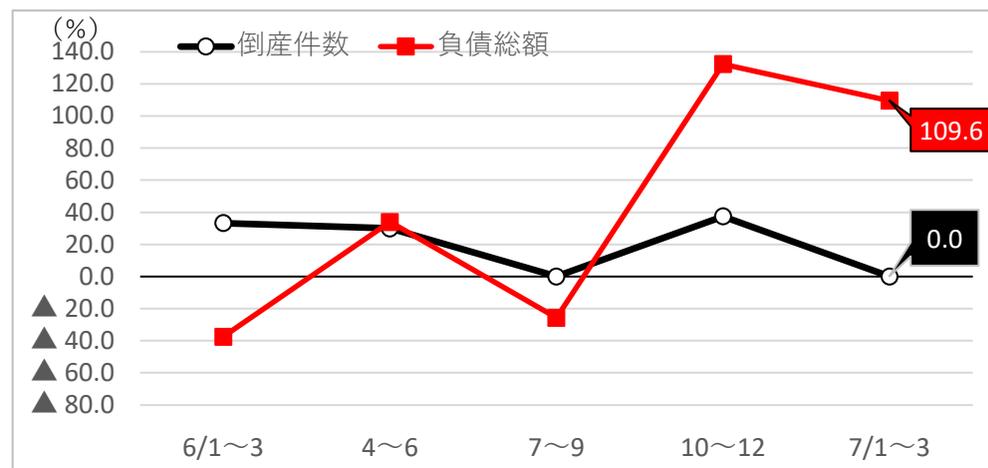
企業倒産

件数は前年並みとなっているものの、負債総額は前年を上回っている

消費者物価

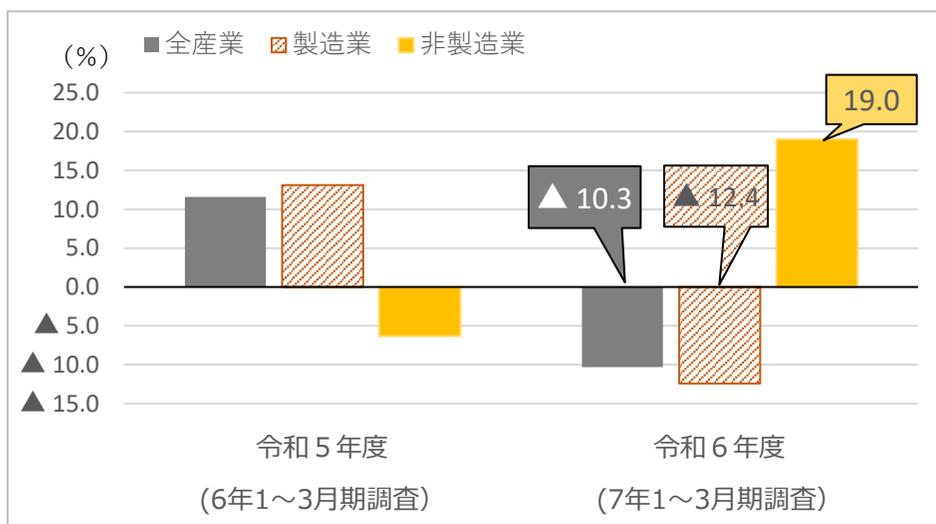
前年を上回っている

〔倒産件数、負債総額（負債額1,000万円以上、徳島県、前年同期比）〕



【出所】株式会社東京商工リサーチの公表データから算出

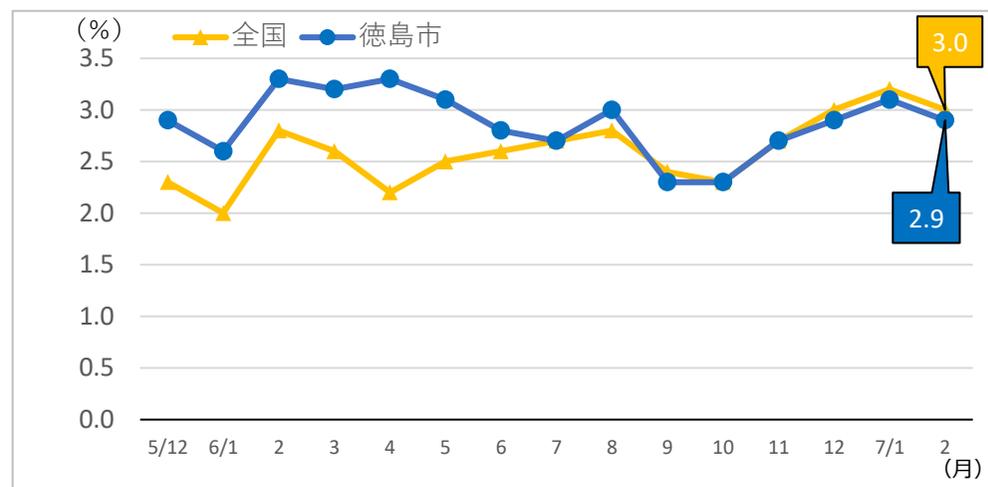
〔設備投資（徳島県、前年度比）〕



※土地購入額を除き、ソフトウェア投資額を含む。

【出所】徳島財務事務所（法人企業景気予測調査）

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



(令和2年 = 100) 【出所】総務省

県内地域経済に関する生の声

個人消費

- 野菜やコメなどの相場高や商品値上げにより客単価が上昇している一方で、買上点数は減少傾向にある。
- 衣料品は、家庭における省エネ対策需要により靴下関連で動きがみられたものの、春物は1・2月の気温低下により例年に比べ動き出しが遅い。
- 中食・時短ニーズの高さから総菜・冷凍食品等の好調が続いている。【百貨店・スーパー】
- 在庫拡充により品出しサイクルを早めたことがペットボトル飲料の売上増加につながった。【コンビニエンスストア】
- 燃料費高騰の影響により省エネ性能の高いエアコンの動きがよかった。【家電大型専門店】
- 前年より冷え込みが厳しかったことから暖房器具が好調であった。【ホームセンター】
- 香港、韓国との国際定期便就航の影響により、春節期間の外国人観光客の入込は、前年を大きく上回った。【観光地】

生産活動

- 医薬品の需要は国内外ともに好調であるが、一部に生産調整等による生産量のバラつきがある。【化学】
- 昨今の省人化や自動化の流れに後押しされ、設備投資が活発であることから国内需要に勢いがある。【はん用・生産用・業務用機械】
- 人件費をはじめとする経費の上昇分の価格転嫁は一部にとどまる。【木材・木製品】

雇用情勢

- 今後、アメリカの関税措置などの政策が、雇用に与える影響について注視していく。【労働局】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<https://lfb.mof.go.jp/shikoku/tokushima/index.html>